

福島県立猪苗代高等学校

思い出深い修学旅行

福島県立猪苗代高等学校 国際観光科 二年 渡部 楓

修学旅行で愛媛県へ行った際に、私たちは、二つの学校と学校交流をさせていただきました。まず初日は、北条高等学校へ行きました。北条高校は吹奏楽部が素晴らしい活躍をしており、他の部活動も一生懸命活動している学校だということでした。学校交流では、まず私たちが猪苗代高校の紹介と東日本大震災の当時の様子、そして現在の福島県の放射線や復興の進捗などを発表しました。その発表をしている際の北条高校の皆さんの真剣な表情が忘れられません。北条高校の学校紹介では、なぎなた部が「リズムなぎなた」という演舞を見せてくださいました。伝統的なものに新しい動きを取り入れていてとても斬新だと思いました。その後は、調理室に移動して、「じゃろっけ」作りを体験させていただきました。「じゃろっけ」とは、じゃこ天とコロケを組み合わせたもので、どんな味がするのか楽しみでした。食べてみると、なんとも言えないおいしさと食感で、感動しました。また、生徒さんも非常に親しみやすく、緊張している私たちに親切に「じゃろっけ」の作り方を教えてくださいました。別れを惜しんで私たちはその日の宿舎のある、道後温泉に向かいました。

道後温泉には、スタジオジブリの「千と千尋の神隠し」に登場する湯屋のモデルとなった「道後温泉本館」がありました。初めて見ましたが、作品中の建物とそっくりで、特に上部の赤く光る部分が印象的でした。宿舎では、愛媛県の中村知事が歓迎のセレモニーを催してください、都市伝説となっている「蛇口からみかんジュース」を体験することができました。その仕組みがどうなっているか気になりましたが、トップシークレットだと言われてしまいました。温泉も気持ちよく、食事もおいしく、今までで最高の宿でした。

二日目は、まず松山城を見に行きました。ロープウェイで途中まで登り、そこから天守閣まで歩きましたが、天守閣から見る城下の景色は素晴らしく、古の城主の思いを感じているような錯覚を覚えました。

そこから、中島へフェリーで移動し、松山北高校中島分校の皆さんと交流しました。フェリー乗り場では地元の子供たちが歓迎のダンスで出迎えてくれ、旅の疲れが癒されました。バスで少し移動し、皆でみかん狩りをしました。初めてでどうすればいいのかわかりませんでしたが、教えていただきながら楽しく過ごすことができました。昼は浜辺で海鮮バーベキューを食べ、極上のひと時を味わうことができました。

最後になりますが、愛媛県にはわずか一泊二日しか滞在できませんでしたが、愛媛県の方々の暖かい心に触れ、最高の経験をさせていただきました。福島県では、震災の復興が進んでいないところもありますが、これからは自分たちで元通りの姿を取り戻せるよう頑張りたいと思います。

修学旅行の思い出

福島県立猪苗代高等学校 普通科 二年 遠藤 佑香

私たちは、修学旅行で愛媛、広島、京都、大阪に行きました。愛媛県には十月二十八日と二十九日の二日間お世話になりました。修学旅行で愛媛県に行けるようになったきっかけは、東日本大震災によって大きな被害を受けた地域への被災地学校修学旅行支援事業でした。クラスのほとんどの生徒は、これまで愛媛県に行った経験は無く、どのような場所なのか具体的にイメージすることはできませんでした。実際に初日に行ってみて、まず感じたことは「暖かい」ということでした。私たちが生活している猪苗代町は、出発の朝は気温が五度以下だったため、二十度近い気温だということ自体が驚きでした。

初日は、愛媛県立北条高等学校さんとの学校交流がありました。まず、北条高校の稲瀬校長先生からの歓迎のあいさつをいただき、その後、両校の学校紹介を行いました。私たち猪苗代高校生は、学校と震災当時のこと、そして、現在の福島県の状況などを発表しました。北条高校の皆さんは、とても真剣に話に耳を傾けてくださったので、嬉しかったです。北条高校さんは、なぎなた部が「リズムなぎなた」というものを披露してくださり、とてもかっこよく、会場も盛り上がりました。他にも吹奏楽部が素晴らしい活躍をしていることやボランティア活動に積極的なこと、楽しそうな学校行事が多いことなど、充実した学校生活が送れそうな学校だと思いました。また、記念品として箸置きをいただき、それが生徒の皆さんで作られたものだと聞いたときは、驚きました。本当にきれいな箸置きなので、私は使わずに飾っています。その後は、調理室に移動して、じゃこ天とコロッケを組み合わせた「じゃろっけ」作りを体験し、その場で試食させていただきました。この次また、愛媛に来る機会があったらその時もぜひ食べたいと思うぐらいおいしかったです。

北条高校の皆さんは、明るくフレンドリーな方ばかりで、短い時間でしたが、非常に楽しく過ごすことができました。

初日の宿舎は、道後温泉という所のホテルでした。すぐ近くには、「千と千尋の神隠し」の湯屋のモデルとなった道後温泉本館があり、実際に見てみると本当に映画に出ていたものにそっくりでした。宿舎についてからは、中村時広知事に歓迎のあいさつをいただき、噂に聞いていた「蛇口からみかんジュース」も味わうことができました。食事も温泉も最高で、本当にいいおもてなしをしていただきました。

二日目は、松山城に行きました。ロープウェイ」や天守閣から見る景色がとてもきれいでした。

松山城を後にし、フェリーで松山北高校中島分校に向かいました。フェリーを降りると小さな子どもたちが出迎えてくれ、その子たちの歓迎のダンスのかわいさで、これまでの移動の疲れもどこかへ行ってしまいました。

中島分校の皆さんとの学校交流では、一緒にみかん狩りを体験させていただきました。表面のブツブツしたものが細かくて小さいみかんほどおいしいと教えていただいたのですが、すっぱいものも甘いものも、おいしいみかんでした。みかん狩りの後、姫ヶ浜ビーチで海鮮バーベキューがありました。青空の下、きらきらと輝く海とその波の音を聞きながらの昼食は本当に贅沢だと思えるものでした。

最後は中島分校の皆さんと記念撮影をし、お別れをしました。二日目の交流も本当に楽しい時間

となりました。

今回、愛媛県を訪れて思ったことは、猪苗代に磐梯山や猪苗代湖といった素晴らしい自然があるように、愛媛にも猪苗代に負けないくらいの素晴らしい自然があり、さらには、松山城や道後温泉といった名所もたくさんあるということでした。もっとたくさん愛媛県のことを知りたいと思いました。

また、北条高校と中島分校の皆さんをはじめとした、愛媛県の多くの方々と交流して感じたことは、皆さん明るく気さくで、とても優しい方ばかりだということでした。たった二日間でしたが、愛媛県が大好きになりました。愛媛県に行く機会をいただけて本当に嬉しく思います。東日本大震災の復興支援ということで、これほどのご支援をいただいたことに私たちは皆、心から感謝しています。一生に一度有るか無いかの貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。



